



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月29日  
上場取引所 東

上場会社名 SMK株式会社  
 コード番号 6798 URL <https://www.smk.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)池田 靖光  
 問合せ先責任者 (役職名)常務執行役員 (氏名)大垣 幸平 (TEL)03-3785-1111  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	28,419	1.1	△120	—	△396	—	△520	—
2019年3月期第2四半期	28,101	△4.4	△869	—	278	△74.6	122	△86.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △760百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 83百万円 (△93.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△80.49	—
2019年3月期第2四半期	18.52	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	55,718	27,410	49.2
2019年3月期	58,713	28,612	48.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 27,410百万円 2019年3月期 28,612百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	50.00	—
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しており、2019年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

## 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	△5.9	0	—	0	—	0	—	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	7,500,000株	2019年3月期	7,500,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,062,492株	2019年3月期	1,019,483株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	6,469,834株	2019年3月期2Q	6,609,259株

(注)自己株式数については、「株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有している当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
受注及び販売の状況(市場別)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米中貿易摩擦の長期化、英国のEU離脱問題の混迷、地政学リスクなどの政治的要因により全体としては緩やかに景気が減速することになりました。米国経済が底堅く推移したものの、中国経済は米中貿易摩擦の影響により減速し、日本経済も低成長の域にとどまることになりました。

当電子部品業界におきましては、情報通信市場はスマートフォンの需要一巡や米中貿易摩擦の影響による需要減により低調に推移しました。また、車載市場は自動車の電子化が進展したものの、世界的な自動車販売不振の影響を受け横ばい圏で推移しました。一方、IoT、メディカル・ヘルスケアなどの新市場は拡大基調にはあるものの、穏やかな成長にとどまりました。

このような状況の下、当社は積極的な新製品の投入と固定費削減に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は284億1千9百万円(前年同期比1.1%増)、営業損失は1億2千万円(前年同期は営業損失8億6千9百万円)となりました。経常損失は円高による為替差損8億2百万円を計上し、3億9千6百万円(前年同期は経常利益2億7千8百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は5億2千万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億2千2百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、当第2四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

#### (CS事業部)

コネクタは、車載市場では米中貿易摩擦の影響などによる中国を中心とした世界的な自動車販売不振の影響により伸長率が鈍化し、前年同期比で横ばいとなりました。一方、情報通信市場においては、中国得意先のスマートフォン用は堅調に推移しましたが、米国得意先のスマートフォン用が競合コネクタメーカーとの競争激化や得意先の販売不振などの影響を受け、前年を下回りました。産機・その他市場においては、ヘルスケア関連用が主力市場での普及の一巡により需要が減少し、前年を下回る結果となりました。

この結果、当事業の売上高は96億2千9百万円(前年同期比15.8%減)、営業損失は2千8百万円(前年同期は営業利益1億4千5百万円)となりました。

#### (SCI事業部)

リモコンは、米国得意先向けセットトップボックス用が順調に売上拡大し、前年を大きく上回る結果となりました。また、ユニットは、車載用操作ユニットや車載用カメラモジュールは順調に拡大しましたが住宅設備用が減少し、前年同期比で微増となりました。スイッチは、スマートフォン用が増え、前年を上回りました。一方、タッチパネルは、主力の車載用が液晶メーカーによるタッチパネルモジュール化の加速や、中国マーケットでの自動車販売減などの影響により、前年を割り込む結果となりました。

SCI事業部全体ではタッチパネル事業の減少を、リモコン事業の拡大が大きくカバーし、前年を上回る結果となりました。

この結果、当事業の売上高は186億1千6百万円(前年同期比13.0%増)、営業利益は8千万円(前年同期は営業損失7億1千9百万円)となりました。

#### (開発センター)

開発センターの主力事業の無線通信モジュールにおいては、Bluetooth®モジュールがプリンター用は順調に拡大しましたが、決済端末用は得意先生産機種種の切り替えにより売上減となりました。

この結果、当事業の売上高は1億3千9百万円(前年同期比26.0%減)、営業損失は1億5千4百万円(前年同期は営業損失1億8千9百万円)となりました。

なお、当セグメントでは新規無線モジュールと総務省から委託を受けた技術開発をベースとした実証実験を行いながら、IoT運用管理技術の来年度の事業化を目指しております。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.4%減少し、317億4千6百万円となりました。これは、現金及び預金が12億7千4百万円、商品及び製品が8億8千万円減少したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%減少し、239億7千1百万円となりました。これは、有形固定資産が7億7千3百万円減少し、投資その他の資産が3億4千5百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.1%減少し、557億1千8百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.3%減少し、227億5千5百万円となりました。これは、短期借入金が8億2千3百万円、未払法人税等が2億5百万円それぞれ減少したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて12.2%減少し、55億5千2百万円となりました。これは、長期借入金が8億8千7百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて6.0%減少し、283億7百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4.2%減少し、274億1千万円となりました。これは、利益剰余金が8億8千4百万円、為替換算調整勘定が2億9千6百万円それぞれ減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、2019年7月29日公表のとおりであり、変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,889	9,614
受取手形及び売掛金	14,496	15,004
商品及び製品	3,477	2,597
仕掛品	854	758
原材料及び貯蔵品	3,739	3,071
その他	932	802
貸倒引当金	△106	△102
流動資産合計	34,283	31,746
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,435	5,698
機械装置及び運搬具（純額）	6,051	5,546
土地	6,001	5,987
その他（純額）	2,205	1,687
有形固定資産合計	19,693	18,920
無形固定資産		
その他	154	123
無形固定資産合計	154	123
投資その他の資産		
その他	4,622	4,967
貸倒引当金	△40	△40
投資その他の資産合計	4,582	4,927
固定資産合計	24,430	23,971
資産合計	58,713	55,718

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,301	5,350
短期借入金	14,263	13,440
未払金	1,491	1,545
未払法人税等	524	319
賞与引当金	623	604
その他	1,573	1,495
流動負債合計	23,778	22,755
固定負債		
長期借入金	4,601	3,714
役員退職慰労引当金	176	142
退職給付に係る負債	53	63
役員株式給付引当金	—	7
その他	1,491	1,625
固定負債合計	6,323	5,552
負債合計	30,101	28,307
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,996	7,996
資本剰余金	12,057	12,057
利益剰余金	14,597	13,713
自己株式	△4,313	△4,390
株主資本合計	30,338	29,376
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	297	382
繰延ヘッジ損益	△7	△11
為替換算調整勘定	△2,027	△2,324
退職給付に係る調整累計額	10	△12
その他の包括利益累計額合計	△1,726	△1,966
純資産合計	28,612	27,410
負債純資産合計	58,713	55,718

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	28,101	28,419
売上原価	24,173	24,334
売上総利益	3,927	4,084
販売費及び一般管理費	4,797	4,205
営業損失(△)	△869	△120
営業外収益		
受取利息	21	29
受取配当金	27	25
不動産賃貸料	545	510
為替差益	759	—
その他	174	289
営業外収益合計	1,529	855
営業外費用		
支払利息	47	55
不動産賃貸原価	282	244
為替差損	—	802
その他	51	28
営業外費用合計	382	1,131
経常利益又は経常損失(△)	278	△396
特別利益		
固定資産売却益	15	61
投資有価証券売却益	195	—
ゴルフ会員権売却益	—	25
特別利益合計	211	86
特別損失		
固定資産売却損	0	18
固定資産除却損	69	37
その他	—	0
特別損失合計	69	56
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	420	△366
法人税、住民税及び事業税	308	92
法人税等調整額	△10	61
法人税等合計	297	154
四半期純利益又は四半期純損失(△)	122	△520
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	122	△520



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	122	△520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	84
繰延ヘッジ損益	2	△4
為替換算調整勘定	△6	△296
退職給付に係る調整額	△84	△23
その他の包括利益合計	△39	△240
四半期包括利益	83	△760
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83	△760

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	420	△366
減価償却費	1,791	1,656
賞与引当金の増減額(△は減少)	△29	△15
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	13	△33
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	—	7
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	△185	△83
受取利息及び受取配当金	△49	△54
支払利息	47	55
投資有価証券売却損益(△は益)	△195	—
固定資産売却損益(△は益)	△15	△43
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	—	△25
固定資産除却損	69	37
売上債権の増減額(△は増加)	474	△1,133
たな卸資産の増減額(△は増加)	△87	1,363
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,083	882
未収入金の増減額(△は増加)	67	108
未払金の増減額(△は減少)	△1,059	393
その他	114	△27
小計	292	2,719
利息及び配当金の受取額	60	56
利息の支払額	△51	△47
法人税等の支払額	△234	△321
営業活動によるキャッシュ・フロー	66	2,407
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△21	△90
定期預金の払戻による収入	11	92
有形固定資産の取得による支出	△2,502	△1,585
有形固定資産の売却による収入	42	123
無形固定資産の取得による支出	△36	△9
投資有価証券の取得による支出	△74	△109
投資有価証券の売却による収入	240	—
ゴルフ会員権の売却による収入	—	31
貸付けによる支出	△13	△13
貸付金の回収による収入	18	18
その他	0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,335	△1,543

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,024	△1,097
長期借入れによる収入	1,500	800
長期借入金の返済による支出	△2,099	△1,407
自己株式の取得による支出	△167	△126
自己株式の売却による収入	161	12
配当金の支払額	△263	△324
その他	△4	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,150	△2,146
現金及び現金同等物に係る換算差額	△349	17
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,467	△1,265
現金及び現金同等物の期首残高	10,482	10,776
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,014	9,511

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	S C I 事業部	開発 センター	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,436	16,468	188	28,092	8	28,101
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	11,436	16,468	188	28,092	8	28,101
セグメント利益又は損失(△) (営業損失)	145	△719	△189	△764	△104	△869

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及び労働者派遣事業を含んでおります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	C S 事業部	S C I 事業部	開発 センター	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,629	18,616	139	28,385	34	28,419
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,629	18,616	139	28,385	34	28,419
セグメント利益又は損失(△) (営業損失)	△28	80	△154	△101	△19	△120

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他部品事業、リース事業、不動産賃貸事業及び労働者派遣事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、2019年4月1日付で実施した組織再編に伴い、報告セグメントを従来の「C S 事業部」、「F C 事業部」、「T P 事業部」及び「開発センター」の4区分から、「C S 事業部」、「S C I 事業部」及び「開発センター」の3区分に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分及び算定方法に基づき作成しております。

## 3. 補足情報

受注及び販売の状況(市場別)

## ①受注実績

(単位:百万円、%)

市場別	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
情報通信	4,408	15.4	4,450	16.3	41	0.9
家電	10,615	37.1	10,494	38.4	△120	△1.1
車載	10,965	38.4	9,416	34.5	△1,549	△14.1
産機・その他	2,597	9.1	2,935	10.8	338	13.0
合計	28,586	100.0	27,297	100.0	△1,289	△4.5

市場別	(参考)前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
	金額	構成比
情報通信	9,102	16.1
家電	22,210	39.1
車載	20,239	35.7
産機・その他	5,164	9.1
合計	56,717	100.0

## ②販売実績

(単位:百万円、%)

市場別	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
情報通信	4,636	16.4	4,536	15.9	△99	△2.1
家電	9,469	33.7	11,458	40.3	1,988	21.0
車載	9,945	35.4	9,536	33.6	△408	△4.1
産機・その他	4,050	14.5	2,887	10.2	△1,162	△28.7
合計	28,101	100.0	28,419	100.0	317	1.1

市場別	(参考)前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
	金額	構成比
情報通信	9,464	16.4
家電	20,397	35.6
車載	20,338	35.4
産機・その他	7,185	12.6
合計	57,386	100.0